

平成 25 年度座談会「町長と語ろうまちづくり」(第 2・3 ブロック地区)

開催日時	平成 25 年 8 月 27 日 (火) 午後 7 時から午後 8 時 40 分	天気 晴れ
場 所	中央公民館	
町民参加者	男 22 人 女 4 人 (40 代以下 0 人、50 代 4 人、60 代以上 22 人)	
町出席者	町長、副町長、教育長、企画財政課長、総務防災課長、福祉課長、保険健康課長、事務局 2 人	

## 出席者から出された主な意見や提案

### 《テーマ： 災害時における要援護者の避難場所について》

- 支援制度では、自主防災組織は近隣避難支援者の選定等が役割になっているが、支援者を探す際も、支援制度が町民に認知されておらず、ほとんどの町民が知らないと思うため、制度内容の周知をしてほしい。
- 要援護者の最新の名簿は、毎年行われる防災訓練に間に合うように自治会に渡してほしい。
- 田中自治会ではふるさと交流センターが災害時一時避難場所になっているが、鍵の管理はどのようなになっているのか。
- 町と介護施設との間で 3 月に結ばれたという協定書については知らなかった。内容も含め、自治会及び町民に情報提供して頂きたい

### 《テーマ： その他》

- 町にはハザードマップ等の災害時の被害予測・想定等が具体的に分かるものがあるのか。
- 2 年前の台風の時、家の前の山が崩れた事があり川村用水が溢れた。町ではどのような集中豪雨に対する備えをしているのか。
- 川村小学校に通う馬場から万随坂の通学路について、平日の通学時間帯は馬場から入ってくる車が多く、小学生の通学が危険である。可能であれば通学路の看板を立てていただく等の対策をお願いしたい。
- 室生神社側から出てくる道路は改良されたが、その反対側の道路は車と子供が通ると余裕がなくなってしまう、車の擦れ違いも危険である。通学路にもなっているため、通学時間帯は交通規制を行う等してみてはどうか。

○山北地区では室生神社と道祖神のお祭りを毎年行っているが、町外でポスターなどを見たことがない。多くの町外の方が祭りに来ていただけるよう宣伝等を行ってもらえないか。

○就職先が山北町内にほとんどないため、若者が山北町から出て行ってしまっているのではないか。町から転出していく者に対してアンケートを行い、転出理由をつきとめる等の対策はしているのか。